

読解記号について

- ①主節の主語…㊸ ㊸主節とは、接続詞等のついていない、文の骨組みとなる「S+V」。
- ②主節の動詞…㊹
- ③従属節中の主語…S ㊸従属節とは、簡単に言うと「接続詞(疑問詞・関係詞)+S+V」の構造をしたもの。
ただし、接続詞といっても「等位接続詞」と呼ばれるand, but, or等は除く。
- ④従属節中の動詞…V

(ex) He thought that he loved her.

㊸ ㊹ S V O

- ⑤目的語…O 接続詞…(接) 過去分詞…p.p.
補語…C 準動詞の目的語や補語…〈O〉, 〈C〉
関係代名詞…関・代 仮主語、真主語…[仮・主], [真・主]
関係副詞…関・副 仮目的語、真目的語…[仮・目], [真・目]

(ex) The movie made the people feel impressed.

㊸ ㊹ O C 〈C〉

- ・ make O C: OをCにする
- ・ feel C: Cの感じがする

㊸上の英文で、feel は make O C のC(補語)になっている。そしてこの feelも自身のC(補語)として impressedをとっている(feel C で「Cの感じがする」)。故にimpressed の下には〈O〉という記号が振ってある。英文の意味は「その映画は人々を(して)感動せしめた → その映画に人々は感動した」。

- ⑥副詞(句・節)と主節の切れ目…//

㊸つまり、「さあ、ここから主節がはじまりますよ!」というところは//で区切ってある、ということ。

主節は文の骨組みを作るものなので、主節が始まる場所は二重の / (スラッシュ)を引く。

(ex) When he arrived there// he called her.

㊸+㊹

To tell the truth// he is married.

㊸+㊹

1. To my surprise, one-third of the children in developing countries in Africa and South America have to work to support their families.

【語句リスト】

to A's+感情を表す名詞:Aが〇〇なことには support:~を養う、支える

2. A writer in a recent number of a very popular sports magazine for major league baseball fans in Japan, where interest in major league baseball has been growing lately, pointed out that Ichiro would be a legend in the history of major league baseball.

【語句リスト】

number:(雑誌等の)〇〇号 legend:伝説的人物

3. The self confidence which the ability to do something which the world wants done brings is one of the most important things for us to feel content with in our life.

【語句リスト】

self confidence:自信 feel content with A:Aに満足を感じる

A writer ~ pointed out that Ichiro would be ~ baseball.
 (S) (V) O

【解答】

「最近メジャーリーグへの関心が高まってきている日本国内のメジャーリーグベースボールファンに(対して)大変人気のあるスポーツ雑誌の最近号で、ある作家は、イチローはメジャーリーグベースボールの歴史の中で伝説的人物になるだろうと指摘した」

3.

【解説】

この英文の(S)は The self confidence、is が(V)、one がCで、全体はSVC構文だ。

The self confidence [which ~ bring] is one of the most~.
 (S) (V) C

which節内の文構造もややこしい。節内のSは the ability、Vが brings。

the ability to do something [which the world wants done] brings
 S V

which the world wants done は、関係詞節内の関係詞節。something を修飾しているのだが、wants done はもともと「want O done:Oがなされるのを強く望む」の構造だった(そのOが関係代名詞のwhichになってしまい、消えている)。

最後に one of 以下の構造。

the most important things for us to feel content with in our life.
 ↑

実際 for us to feel~life は、厳密には important を修飾している(副詞用法の不定詞)のだが、上図のように the most important things を修飾していると考えてもいい。for us は、もちろん to feel~life の意味上の主語 (LESSON BOOK REVIEW Rule-35 を参照せよ)。

【解答】

「世の中がやってほしいと思っていることができる能力がもたらしてくれる自信とは、私達が人生で満足感を覚える最も重要なもののうちの1つである」